



# 福高だより

平成 24 年5月 17 日  
第 130 号  
発行 福知山高校

## そうだ 遠足に出かけよう！

4月20日(金)、福知山高校では全校生徒が遠足に出かけました。高校生が遠足なんてー と思いがちですが、遠足は春の恒例行事のひとつ。各学年で行うレクリエーションや体験教室は、どれも楽しくて興味深いものばかり。新しい仲間が集まったら、遠足へ GO！

★2年生

「神戸ワイナリー」で陶芸体験。  
昼食はみんなで BBQ。



★1年生

「丹後あじわいの郷」でパン作り  
やアイスクリーム作りを体験。

★3年生

「グリーンエコー笠形」で飯ごう炊  
飯。その後は 21 人 22 脚も。

<p>この1ヶ月間で「高校を選ぶとき、妥協しなくて本当に良かった」と感じました。遠くても行きたい高校に行くのが一番だと思います。自分に妥協しないことが大切！</p> <p>宇田佳織   城南中   バド部</p>	<p>部活動では、先輩がアドバイスをしてくださったり、仲間同士で教えあったりしてたくさんの技術を得ることができます。これからも文武両道を目指して頑張ります。</p> <p>桜井洋輔   上林中   バスケ部</p>	<p>入学してまだ1ヶ月ですが、忙しい日々を送っています。毎日出される「日々の演習」という課題のおかげで、学習習慣と実力が身につきました。</p> <p>衣川恭平   夜久野中   バド部</p>	<p>勉強する環境が整っていることに感動しました。中学校にはなかった「自習室」が設置されているので、1～3年生が学年の垣根を越えて利用しています。</p> <p>斉藤ちひろ   青葉中   英語部</p>	
<p>今年入学した1年生が、高校生活の様子を教えてくださいました。福知山高校からの最新情報をお届けする好評企画です。もちろん、中学生へのアドバイスも！</p> <p>氏名   出身中学   部活動</p>	<p>福高ツイート 2012</p>		<p>部活動の時間が決まっているので、勉強に支障が出ません。だから、勉強も部活動も両立できます。</p> <p>波多野美優   上林中   ソフトボール部</p>	<p>最初は毎日の予習・復習が大変でした。しかし、今では家で勉強する時間を決めて、その時間は絶対やりきるという習慣ができました。毎日が充実しています。</p> <p>田中友梨   大江中   ソフトテニス部</p>
<p>高校では大変なこともあるけど、新しい友だちを作ることのできるの楽しいです。福知山高校では自分の夢に近づくことができると思います。</p> <p>栗垣麻菜   何北中   英語部</p>	<p>楽しむときは楽しんで、集中するときは集中する。それが福高生です！</p> <p>山崎郁弥   江陽中   野球部</p>	<p>僕が思う福知山高校の良さは、勉強を教え合える友だちが周りにいることです。自分一人で立ち向かうより、一緒になって考えてくれる人がいる方が楽しいです。</p> <p>藤澤匠   綾部中   美術部</p>	<p>福知山高校に入学して良かったと思うことは、数学と英語の「習熟度別授業」があることです。自分のレベルに合った授業を、無理なく受けることができます。</p> <p>古川哲士   大江中   バスケ部</p>	
<p>「中学生のとき、もっと勉強しておけば・・・」と後悔しています。中学生の皆さんは今のうちから予習・復習のクセをつけて、余裕をもって来て下さい。</p> <p>藤岡沙紀   六人部中   バレー部</p>	<p>福知山高校では講演会がよく開かれ、著名な方が講義に来てくださいます。自分の知らないことを知ることができ、高校卒業後の進路の参考として役立ちます。</p> <p>道家隆平   城南中</p>	<p>仲間や先輩たちは、みんな意識が高いです。先生方も熱心だから、とても良い環境だと感じます。だから、あとは自分の頑張り次第だと思います。</p> <p>柴田壮悦   豊里中   野球部</p>	<p>毎日の授業は大変です。でも、授業で分からなかったことを質問に行くと、先生はいつも丁寧に教えてくださるので、勉強が苦手な私にとって心強い存在です。</p> <p>芦田由紀   綾部中</p>	
<p>福知山高校の生徒は、あいさつなどの当たり前のことが本当に当たり前にできます。これは簡単なことのようにですが、とてもすごいことだと思います。</p> <p>吉田詩織   城北中   吹奏楽部</p>	<p>高校に入学して「部活動と勉強の両立」という目標を決めました。まだ高校生活に完全に慣れたとはいえないので、少しずつでも頑張っていきたいです。</p> <p>高根知也   三和中   バスケ部</p>	<p>「中学校とは違うな」と感じたことは、友だちをいっぱい作れることと、自分で学習する習慣が身につくことです。これからは福高生活を楽しまします。</p> <p>中村実沙紀   六人部中   家庭科部</p>	<p>遠方からの通学で朝が早く、帰りが遅くなるため、登下校は確かに大変です。でも、福知山高校でしか学べないことも多く、福高生になれて良かったと思います。</p> <p>東真里奈   青葉中   放送部</p>	